

認知症対応型デイサービスセンター たけんの
令和6年度 第2回運営推進会議 議事録

- 日時 : 令和7年3月27日(木)
場所 : 特別養護老人ホーム たけんの 会議室
出席者 : 運営推進会議委員関係
- ・ご利用者様(要介護4 女性)
 - ・ご家族様(ご利用者様 要介護1 女性)
 - ・岳野町代表者(元岳野町町内会長)
 - ・民生委員(八の久保地区民生委員)
 - ・佐世保市職員(長寿社会課 高齢支援係)
 - ・知見を有する者(認知症対応型デイサービス「ここ・こ」生活相談員)
 - ・施設長(認知症対応型デイサービスセンター「たけんの」)
 - ・事務長(認知症対応型デイサービスセンター「たけんの」)
 - ・責任者(認知症対応型デイサービスセンター「たけんの」)

* 構成員全6名中、半数以上の6名出席。
よって定足数を満たした。

会議概要

1. 実施事業

- ・事業名
認知症対応型通所介護(第2種社会福祉事業)
- ・利用定員
1日12名(地域密着型サービス)
- ・サービス提供時間
9:00~16:30(送迎の時間は除く)
- ・通常事業の実施地域
佐世保市(中学校区の柚木、大野、中里、相浦、日野、浅子、祇園、清水、光海、愛宕、野崎、世知原、吉井)の区域とする。

3. 下半期活動報告

《主な活動内容》

9月

- ・敬老会
- ・ショッピング
- ・ドライブ（西海橋）

10月

- ・ドライブ（展海峰）
- ・ショッピング
- ・花見

11月

- ・ドライブ（柚木）
- ・食事レクリエーション
（焼き芋、ぜんざい、たこ焼き）

12月

- ・クリスマス会

1月

- ・自治協まつり作品作り

2月

- ・節分（豆まき）
- ・バレンタインデー ケーキ作り
- ・ネギトロ丼作り

3月

- ・風船バレー

《園芸療法》

1月

- ・アスパラガス 苗付け

《お出かけ編》

1. 柚木よかもん市

柚木のよかもん市までお出かけしてきました。地域のいろんな農産物がおいてあり、つい目が止まっていました。今日は、おみやげにお饅頭を買って帰りました。

2. 西海市に行ってきました。

西海橋を渡ってJA長崎せいひグリーンセンターに行ってきました。こちらは、農協直営の店舗であるため、地元の農作物がたくさん置いてありました。今日は、みかんを買って食べましたよ。

3. 展海峰まで行って来ました。

展海峰まで、コスモスを見に行ってきました。今年は温暖化のせいか、普段の時期よりも開花が遅く、訪れた時もちらほら咲いている感じで、残念ながら満開のコスモスを見ることはできませんでした。

《食事レクレーション編》

4. チーズ焼きを作りました。

たこ焼きならぬ、チーズ焼きを作りました。たこ焼き粉と玉子、水を用意し、ボウルでよく混ぜて、たこ焼き器に生地を流します。プレートいっぱい流し込んだら、チーズや天かすを入れ、最後にネギを入れたら、完成です。(^^) V

5. チーズ焼きを作りました。

いちごのケーキをみなさんと、作ってみました。まずは、スポンジのパン、生クリーム、いちごを用意します。スポンジ生地に生クリームを塗って、いちごをデコレートしたら完成です！！お店にも負けない出来栄でした。(^^) V

《一日の流れ》

- 8:30 ~ 送迎（迎え） 《健康チェック》
- 9:45 ~ 各種機能訓練 《体操等》
- 10:00 ~ 入浴 《展望浴》
- 12:00 ~ 昼食
服薬の確認、口腔ケア
- 14:00 ~ 個別レクレーション
- 15:00 ~ おやつ提供
- 16:30 ~ 送迎（送り）

* 各種機能訓練、個別レクレーション等につきましては、その方の状況にあったプログラムを実施いたしております。

4. 新たな取り組み、および課題

- ・特になし（現状維持）

5. 職員構成

管理者	1名	（常勤兼務）
生活相談員	3名	（常勤兼務）
機能訓練指導員	1名	（常勤専従）
介護職員	2名	（常勤兼務）
介護職員	2名	（常勤専従）
介護職員	1名	（非常勤）

配置人員内訳（資格等）

資格名	配置	常勤専従	換算数	常勤兼務	換算数	非常勤	換算数
介護福祉士				2名	2.0		
社会福祉主事				1名	1.0		
介護職員実務者研修	1名		1.0				
ヘルパー2級	1名		1.0			1.0	0.6
准看護師	1名		1.0				
その他							

6. 各種研修への取り組み

《令和6年度 下半期 研修内容》

- ・危険予知トレーニングの理解
- ・口腔ケアの知識
- ・送迎時、通勤時の交通安全講話
- ・火災についての知識、AED取扱い、心肺蘇生法の実践
- ・アンチエイジングについて
- ・身体拘束廃止、高齢者虐待防止、権利擁護の実践について
- ・各種オンライン研修に参加（入浴介護、認知症対応、接遇等）

《令和7年度 研修予定》

- ・ユニットケアの理解/介護事業所に必要な接遇・マナー
- ・身体拘束廃止/高齢者虐待防止/高齢者権利擁護の理解
- ・各種オンライン研修に参加（入浴介護、認知症対応、接遇等）
- ・危険予知トレーニングの理解
- ・ターミナルケアの対応、褥瘡対策、痰の吸引方法、感染対策の理解
- ・正しい口腔ケアの実践

- ・送迎時、通勤時の交通安全講話
- ・火災についての知識、AED取扱い、心肺蘇生法の実践
- ・事例発表の取り組み
- ・身体拘束廃止、高齢者虐待防止、権利擁護の実践について

7. 苦情・事故等発生状況

《令和6年9月1日から令和7年2月28日》

・苦情		1	件
・事故	転倒	2	件
	誤薬	0	件
	外傷	1	件
	紛失	0	件
	その他	0	件
・ヒヤリハット		なし	

(1) 苦情

《内容》

車両走行時に、方向指示器を出さずに、急に出てきたり、ハザードランプを出さずに急に止まったりして危険だと思った。

《事実》

- ①八の久保町から国道（旧道）に出る交差点で、時間に追われ急いでいたため、一時停止したつもりになっており、方向指示器をせずに左折してしまった。
- ②下本山町の金福ストア付近で、ハザードランプをつけずに、急に道脇に停止した。

《原因》

相浦町と下本山町の利用者様の迎えに行く途中で、通常であれば相浦の方を先に迎えに行ってから下本山町に回る予定であったが、当日、下本山町の方が通常の時間よりも早く待たれていたため、機転を利かせて乗せるために急停止した。道路工事で待たれていた場所が、いつもと違っていたこともあり、工事車両等で待たれているのに気づくのが一瞬遅くなった。また、急な判断であったため、後方の車両に気づいていたが、安全と判断し、ハザードランプをつけずに停車してしまった。

《対策》

交通規則を遵守し、安全運転に心がけていく。急な判断であったとしても、安全第一を優先した行動を徹底していく。

《発生後の対応》

利用者様の安全を第一と地域住民の方に迷惑をかけないように、責任をもって業務にあたるよう厳重注意を行っている。

(2) 介護事故①

《内容》

入浴介助中、浴槽から上がり身体をバスタオルで拭いていたところ、ご本人様が仙骨部の褥瘡箇所を掻く行為があり、僅かな出血が確認された。

《事実》

入浴後に身体が温まり、身体を拭き上げたことにより、乾燥したため、掻痒感から患部を掻いてしまったと思われる。

《原因》

対象者が患部を触らないよう注意しておかなければいけなかったのだが、気が回っておらず、配慮に欠けていた。

《対策》

患部を触らないよう、声掛けをしながらリフトベッドの安全バーを握ってもらう。もしくは、声掛けをしながら介助者の後ろに手を回してもらう。

《発生後の対応》

看護職員対応にて、患部のガーゼ保護を行う。

(3) 介護事故②

《内容》

帰りの送迎時の乗車誘導中に、待機されていた利用者様が動き、自席付近で尻もちをついた状態で転倒されていたのを発見する。

《事実》

他者の乗車誘導中、椅子に座って待ってもらうよう指示し、見守っていたが、他の職員と誘導の交代をする際、少し目が離れてしまった。

《原因》

他の職員と誘導の交代をする際、目が離れてしまい、椅子から立ち上がろうとしたことに気づけなかった。

座ってもらうよう指示したことで、大丈夫だろうと過信してしまった。

《対策》

乗車誘導の順番の見直しを行い、見守りを徹底する。また、家庭での転倒歴の確認を行い、職員全員で情報の共有を図り、目が離れない対応を行っていく。

《発生後の対応》

本人に、痛みの有無を確認し、外傷等が見られていないか、ボディーチェックを行う。介助時に、多少のふらつきが確認された。

(4) 介護事故③

《内容》

フロア内にて、他者介助に向かう際、他の利用者様から「あー」との声に気づき、床に座り込もうとしているのを発見。咄嗟に駆けつけるも、その場に座り込まれてしまう。

《事実》

職員が対象者の横に座って介助をしていたが、他者介助に向かうため、咄嗟に動き声掛けをせずに、席を立ってしまった。

《原因》

対象者の横に座っていた職員が、席を立ったことにより、自身も帰ろうと思い、立ち上がったが、膝折れやふらつきが見られ、身体を支えきれずにバランスを崩してその場に座り込んでしまった。

《対策》

その時の動作を把握した上で、席を離れる際は、必ず声掛けをし、不安を取り除く。

《発生後の対応》

ボディチェックを行い、身体の可動域も問題なく、痛みやバイタルも安定していたため、様子観察となる。

8. 地域住民とのふれあい

《令和6年度 下半期》

- ・新型コロナウイルス感染予防のため、実施なし。

9. たけんの行事、及び予定

《令和6年度 下半期 施設内行事》

- ・敬老会
- ・秋祭り
- ・クリスマス会
- ・新年会
- ・節分

《令和7年度 施設内行事》

- ・敬老会 (9月15日 決定)
- ・秋祭り (10月初旬 予定)
- ・クリスマス会 (12月中～下旬 予定)
- ・新年会 (1月中旬 予定)
- ・節分 (2月3日 予定)
- ・自治協まつり (3月1日 予定)

* 感染症の発生状況により、延期、中止になる可能性あり。

《令和6年度 下半期 地域住民とのふれあい》

- ・地域のサークルの受け入れを検討。
- ・保育園、幼稚園との交流の場を検討。
- ・地域における会議を積極的に受け入れる予定。
- ・感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ等）の状況を見ながら、受け入れを検討。

10. その他

(1) 広報活動について

- ・ ホームページのリニューアル。（令和6年12月10日）
 - ※ 携帯のQRコードリーダーで下のバーコードを読み取って下さい。
 - ※ 活動内容が確認できます。



- ・ インスタグラムの開設。（令和6年4月10日）
 - ※ 携帯のQRコードリーダーで下のバーコードを読み取って下さい。



《令和7年2月28日現在》

フォロワー数 : 1927人

投稿数 : 113件

※ みんなでたけんのをフォローしましょう。

(2) コロナウイルス対応について

《特養》

- ・ 2月3日 勤務中に、職員による声枯れ、喉の違和感が見られ、抗原検査にて陽性確認。
(咳嗽、喉の違和感)
待機期間 : 2/3 ~ 9 ※2/10 職場復帰
- ・ 2月11日 職員による自宅での発熱が確認される。
(抗原検査にて陽性)
待機期間 : 2/11 ~ 18 ※2/19 職場復帰
- ・ 2月14日 入居者様による熱発が確認され、抗原検査にて陽性確認。
待機期間 : 2/14 ~ 2/25 ※2/25 抗原検査にて陽性継続
隔離解除 : 2/28
- ・ 2月16日 入居者様による発熱が確認され、抗原検査にて陽性確認。
待機期間 : 2/16 ~ 2/25 ※2/26 抗原検査にて陽性継続
隔離解除 : 3/2
- ・ 2月17日 入居者様による発熱が確認され、PCR検査にて陽性確認。
待機期間 : 2/17 ~ 2/26 ※2/27 抗原検査にて陰性確認
- ・ 2月20日 入居者様による発熱が確認され。抗原検査にて陽性確認。
待機期間 : 2/20 ~ 3/1 ※3/2 抗原検査にて陰性確認
- ・ 2月24日 勤務中に、職員による風症状が見られ、抗原検査にて陽性確認。
待機期間 : 2/24 ~ 3/3 ※ 3/4 抗原検査にて陰性確認

《ショート》

- ・感染なし。

《デイサービス》

- ・感染なし。

11. 意見交換（談話形式）について

- ・ご利用者様（要介護3 女性）

⇒ 特になし。

- ・ご家族様（ご利用者様 要介護1 女性）

⇒ 家族として、安心して利用させて頂いている。

- ・佐世保市職員

⇒ ボランティアの受け入れはどうなっていますか。

A：コロナウイルスが流行る前までは、定期的に地域の保育園や幼稚園地域のサークル（大正琴、日本舞踊、フラダンス）など、交流の場を設けていたが、コロナウイルスが流行りだしてからは、一時中断をしていました。昨年あたりから、いろいろな感染対策や体制が整ってきたので、試験的に野外まつりを開催したりして、受け入れるようにしています。今後も、積極的にボランティアの受け入れを検討していくようにしています。

- ・岳野町代表者（元岳野町町内会長）

⇒ 職員の人員は、足りていますか。

A：デイサービスの職員は、充足しているが、特養の介護職、厨房の調理員が足りていないため、地域で働きたい方がいれば、是非、声をかけて欲しいです。

- ・民生委員（八の久保地区民生委員）

⇒ 特になし

- ・知見を有する者（認知症対応型デイサービス「ここ・こ」管理者）

⇒ 短時間の方はどうしているか。「ここ・こ」では、送迎を1便で回しているため、6～7時間のみ受け入れしかしていない。

A：たけんでは、便をいくつか出しているため、対応は可能であるが、最近の傾向は、短時間利用から慣れて、毎日利用するようになり、長時間利用に変わるケースもあっている。

みなさまのご協力に心より感謝いたします。ありがとうございました。

次回開催日：令和7年9月26日（金） 13：30から